

中国伝統楽器 二胡 春節演奏会

~ジャスミン茶の香いと二胡の音色につつまれて~

時間：2007年2月10日（土）午後2:00~4:00 演奏後に交流会予定。

場所：瀬戸市文化センター 文化交流館 22会議室

主催：瀬戸市国際センター

演奏：茉莉花二胡合奏団 <http://www.gctv.ne.jp/~molihua/>

二胡奏者 朱 武藤 久野 森 渡邊 田中 加藤 他

歌唱&司会：陳 陽（留学生歌手）

伴奏：市橋あゆみ（ピアニスト・作曲家）

演奏曲目

1. 日中名曲合奏

喜洋洋
早春賦
川の流れのように
太湖船

2. 二胡名曲合奏

我愛北京天安門
賽馬
喜唱豊収
奔馳在千里草原

3. 二胡名曲独奏

良宵
聴松
牧羊女
豫北叙事曲

4. 日中名曲歌唱

青蔵高原
弯弯的月亮
若者たち
翼をください
故郷



・ 中国二胡 ・

二胡 (Chinese Violin) は胡琴とも言い、構造は簡単な小さな擦弦楽器ですが、時には哀愁が漂い、時には軽快で楽しく、奏でる人の声が一番近い音色を出すことができ、独奏も伴奏も大活躍する中国民族音楽の代表的な楽器です。弓に馬の尾を使用し、バイオリンと同じく騎馬民族の楽器で、中央アジアのカマンチェが祖先といわれ、シルクロードを伝って漢民族に入ってきたのは、遙か一千年も前の唐宋時代であったと考証されています。バイオリンがヨーロッパで生まれ変わったのと同じように、二胡は中国大陸で新しい生命が得られ、中国民族の輝かしい伝統音楽、伝統文化になりました。



カマンチェ

注：演奏者の都合により、曲の変更があります。



春節（しゅんせつ）について

中国では、お正月を新暦の1月1日ではなく、旧暦の1月1日(今年は新暦の2月18日)にお祝いする習慣があります。この旧暦のお正月のことを“春節”といいます。春節になると学校や会社などは休みになり、人々は家族団らんでお正月を迎えます。大晦日には年越しのごちそう「年夜飯」を食べ、元日早朝から爆竹を鳴らし、花火を打ち上げ、旧正月を祝います。もちろん子供達には「紅包、压岁钱」と呼ばれるお年玉もあります。春節の由来は、色々ありますが、一番有名なものは、12月30日になると癡猛な獣が出てきて、人を食べたといひます。この獣を退治するために、食べ物をお供え、獣がそれを食べにきた時に人々は赤い服を着て、松明をともし、爆竹を鳴らして追い払ったといひます。その後、毎年この時期に「万事如意(全てうまくいきますように)」「恭喜發財(お金持ちになれますように)」と書いた紅色の「春聯」を玄関に貼り、爆竹を鳴らすようになりました。

出演者プロフィール



茉莉花二胡合奏団(モリファにこがっそうだん)

中国文化と日本文化の交流を目的に1999年設立されました。中国二胡や揚琴、ピアノ等の楽器を使用し、名古屋近郊を中心に年に数回コンサートを行っています。メンバーは会社員、主婦、学生で構成。主に中国伝統曲、日本の童謡などを演奏しています。楽団名「茉莉花(もりふあ)」は、中国茶などで使用される香りの良い「ジャスミン」の意味です。

☆二胡演奏(予定)

武藤 光男 茉莉花二胡合奏団 団長

久野 素子 森 幸江 渡邊 多歌子 田中 倫子 加藤 智子



朱 新建(二胡)

中国湖南省生まれ 1986年留学のため来日 名古屋大学博士課程修了
現在、愛知学院大学外国人教師 毎日文化センター中国二胡教室講師
日本二胡学会会員 茉莉花二胡合奏団顧問

陳 陽(歌手)

中国遼寧省出身 2003年10月来日
現在、愛知学院大学在学中 中国にて声楽を勉強

市橋 あゆみ

愛知県立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業
地元を中心に作曲・編曲活動を行なう 2004年中国・長江杯国際音楽コンクール
ピアノ部門入賞

瀬戸市国際センター

〒489-0044

瀬戸市栄町45番地 パルティセと3階

TEL 0561-88-2790

FAX 0561-97-1171

ホームページ <http://www.setocic.jp>

営業時間 午前 9:30 ~ 午後 6:15

定休日 月曜日

